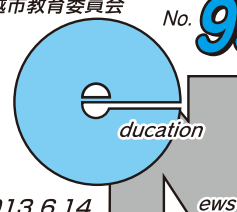


市教委だより

川越市教育委員会

No. 99



2013.6.14

Kawagoe City Board of Education News



- ◆平成25年度教育行政の基本方針と重点施策……………2
- ◆平成25年度教育費当初予算の概要……………3
- ◆新教育長あいさつ……………4
- ◆知っ得！文化財……………5
- ◆教育相談Q&A・子どもが参加できる各種講座……………6

川越市マスコットキャラクター

ときも



フォトニュース 春



「小・中学校連携 あいさつでさわやが交流!!」

福原中学校の朝の登校時の様子です。

中学生・先生方・地域の方々が正門前を通る福原小学校の子どもたちに元気良く「おはようございます」と声をかけています。

子どもたちもあいさつを気持ち良く返しています。みんなの笑顔あふれるすがすがしい朝の光景が見られました。

毎日安全に通学してね

4月5日、黄色いワッペン贈呈式が市役所東庁舎で行われました。黄色いワッペンには交通事故傷害保険が付いていて、毎日安全に通学してほしいとの願いを込めて、市内4企業から新小学校1年生に毎年贈られています。

今年で49回目を迎え、川越市には全部で3,021枚のワッペンが贈られました。贈呈式には児童代表の2人が出席し、左肩にワッペンを付けてもらいました。

大盛況!!「出張美術館」

2月16日・17日、福原中学校で「出張美術館」が開催されました。川越市教育委員会の後援もあり、入場者総数は2日間で10,944人でした。

ピカソやルノワール、岡本太郎などの本物の作品が体育館に飾られ、間近で鑑賞することができました。

風が強く、寒い日ではありましたが、来場者の心は温くなりました。



平成25年度

教育行政の基本方針と重点施策



川越市教育委員会は、毎年度「教育行政の基本方針と重点施策」を策定し、教育に関するさまざまな施策を推進しています。川越市教育振興基本計画の5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、平成25年度の重点施策を次のとおり定めました。

*「平成25年度教育行政の基本方針と重点施策」の全文は、川越市ホームページでご覧いただけます。川越市ホームページのアドレス＝<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>



基本理念と3つの目標

川越市教育振興基本計画に定める「基本理念」と「3つの目標」を基に、教育行政を推進します。

基本理念

生きる力と学びを育む川越市の教育

3つの目標

次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成

ふれあいと思いやりのある地域社会の実現

心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現



基本方針及び重点施策

川越市教育振興基本計画の「5つの方向性」を基に、重点施策を定めます。

●方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1 確かな学力の育成 | ①学力向上対策の推進 |
| 2 校種間連携の推進 | ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進 |
| 3 生徒指導の充実 | ①小学校・中学校連携の推進 |
| 4 教職員の資質向上 | ②中学校・市立川越高等学校連携の推進 |
| 5 学校施設の整備・充実 | ①道徳教育の充実 ②いじめ・不登校対策の推進 |
| 6 学校給食の充実 | ③教育相談の充実 ④いきいき登校サポートプランの推進 |
| 7 市立川越高等学校の改革・充実 | ①経験・職能別研修の充実 ②管理職等研修の充実 |
| | ③奨励研修の充実 ④かわごえ異業種体験研修事業の推進 |
| | ⑤大学等進学指導力向上研修の推進 |

●方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 家庭への支援 | ①学童保育の充実 |
| 2 地域の教育力の向上 | ①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備 |
| 3 生涯学習推進体制の確立 | ②学びを支援するシステムの整備 |
| 4 身近な学習施設としての公民館の整備・充実 | ①生涯学習推進のための拠点施設設置 |
| 5 図書館サービス網の整備・充実 | ①公民館の設置 ②既存公民館の整備・充実 |
| 6 博物館の整備・充実 | ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実 |
| | ①展示機能の充実 |
| | ②教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 |

●方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1 文化財・伝統芸能等の保存及び活用 | ①文化財の保護と活用 ②河越館跡地等の整備・活用 |
| 2 川越らしい文化芸術の振興 | ①連携・協働による新たな文化芸術の創造 |
| | ②特色ある文化芸術拠点の整備 |

●方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1 国際感覚に優れた市民の育成 | ①人材の開発と育成 ②N G Oなどとの協力と連携 |
| | ③地域の国際化推進体制の整備 |

●方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 スポーツ活動の推進 | ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 |
| | ②スポーツ教室・大会等の充実 |
| 2 スポーツ環境基盤整備 | ①スポーツ指導者等の養成・活用 |
| | ②スポーツ施設等の整備・充実 |

教育費

当初予算の概要

川越市の平成25年度一般会計当初予算額は1,021億9,000万円。そのうち、教育費は102億5,263万円で、10%を占めています。この予算は、どのように使われるのか、その概要をお知らせします。

教育費合計 102億5,263万円



学校給食施設の整備

学校保健費(29億4,481万9,000円)

学校保健・学校給食に関することに使います。

主な事業

- 学校保健活動の充実
- 学校給食センター運営管理
- 新学校給食センターPFI
アドバイザー業務委託

社会教育費(23億4,434万円)

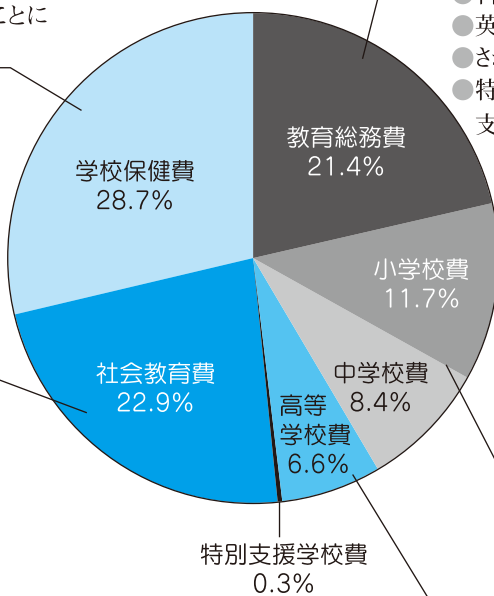
社会教育に関する事業、文化財の保存・整備などに使います。

主な事業

- 家庭教育の充実
- 学童保育室運営管理
- 時の鐘耐震診断
- 山王塚古墳調査
- 河越館跡整備
- 博物館の充実
- 図書館資料の充実



山王塚古墳調査



高等学校費(6億7,853万8,000円)

特別支援学校費(3,156万2,000円)

市立川越高等学校・市立特別支援学校の運営管理などに使います。

主な事業

- 教育情報機器の整備・充実

教育総務費(21億9,897万2,000円)

教育委員会全般に関すること、教職員の研修、特色ある学校づくりなどに使います。

主な事業

- オールマイティーチャーター配置
- ネットパトロール
- スクールボランチ作戦
- 科学わくわくラーニングプログラム
- 英語指導助手配置
- さわやか相談員の配置
- 特別支援教育
支援員の配置



「科学わくわくラーニングプログラム」の1つ、小学生科学体験事業

小学校費(11億9,456万9,000円)

中学校費(8億5,983万円)

小中学校の運営管理、施設整備などに使います。

主な事業

- 小中学校施設整備
- 小中学校大規模改造
- 小中学校指導事務
- 小中学校情報教育推進



小中学校大規模改造工事の推進

新規事業・主要事業は…

新規事業としては、各学校のさまざまな課題に対応するための「オールマイティーチャーター配置事業」、生徒をインターネットにおけるいじめ等から守るための「ネットパトロール事業」を推進します。そのほか、市指定文化財「時の鐘」の耐震診断や市指定文化財「山王塚古墳」の発掘調査を実施します。

主要な事業としては、老朽化した学校施設設備を改修するため、「小中学校大規模改造工事」や「小中学校トイレ改修工事」を実施します。また、「学童保育室運営管理」を拡充し、安全・安心な学童保育室を目指し、責任を持った運営に努めるとともに老朽化、狭あい化に対応した施設整備を進めます。

学校教育では、いじめ問題や生徒指導上の諸課題に対応するために生徒指導員を配置する「スクールボランチ作戦」や、いじめ・不登校等の児童生徒に対する問題を解消するため、全市立中学校に「さわやか相談員の配置」を引き続き実施します。

また、学校給食では、新たな学校給食センターや既存の施設の整備を推進します。

新教育長あいさつ

平成二十五年四月一日付けで、川越市教育委員会教育長に伊藤明教育長が就任しました。保護者の皆さんへのメッセージを紹介します。



いとう あきら
教育長 伊藤 明

四月一日付けで川越市教育委員会教育長を拝命いたしました。伝統ある川越市の教育を継承するとともに、よりいっそう充実・発展させていくために教育長としてその重責を痛感しているところであります。微力ながら誠心誠意、職務に精励する覚悟であります。

川越市の教育行政を取り巻く情勢は厳しいものがあり、さまざまな課題が山積してあります。川越市教育委員会では、平成二十三年度から平成二十七年までの五年間を計画期間とする川越市教育振興基本計画を策定し、推進しております。「生きる力と学びを育む川越市の教育」の基本理念に基づき、学校・家庭・地域が連携した教育を振興し、子どもたちの「生きる力」を育む教育を推進するとともに、ふれあいと思いやりのある地域社会と、心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現を図ってまいります。

学校教育においては、学力向上、いじめ対策、不登校対策、規範意識の醸成、体力向上等の課題がありますが、学校と教育委員会が一体となって、その課題解決に向けて取り組んでまいります。

さて、私は人生において、最も大切なものは縁だと信じております。「縁えん・尋じん・機き・妙みょう・多た・逢ほう・聖しょう・因いん」という言葉があります。これは、「良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある。また、良い人に交わっている」と良い結果に恵まれる。」という意味です。川越市の多彩な人材や豊かな自然、歴史ある文化を大切にしながら、子どもたちがたくましく心豊かに育つ環境を整備促進したいと思っています。

川越市教育行政の継承と発展充実のために、最善の努力を尽くしてまいれる所存でありますので、皆様のご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

【略歴紹介】

川越市立高階小学校教諭、泉小学校教諭、南古谷小学校教頭等を経て、山田小学校長、川越第一小学校長として学校教育に携わる。教育行政では越生町教育委員会指導主事兼学務課長、川越市教育委員会学校教育部副部長、同部長等を歴任。本年四月一日、川越市教育委員会教育長に就任する。

教育委員会委員の紹介

教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した委員で構成されます。委員の任期は四年間で、現在の委員は、次の方々です。なお、委員長および職務代理者は、毎年互選により選任されます。



委員長
かじ かわ まき こ
梶川 牧子
任期＝②



委員
はら だ ゆ み
原田 由美
任期＝①



委員長職務代理者
はせ が わ ひ と し
長谷川 均
任期＝①



委員
な が い よ し の り
長井 良憲
任期＝①

※任期Ⅱ①平成二十五年四月一日～同二十九年三月三十一日
②平成二十二年十二月二十八日～同二十六年十二月二十七日

退任委員

平成二十五年三月三十一日付けで、川越市教育行政発展のためにご尽力いただいた三人の委員が退任されました。



委員長
ほし の あきのり
星野 明徳



委員
ごとう けし こ
後藤 佳子



教育長
あら い こう じ
新井 孝次

知っ得

知って
ちょっと
得意になれる！

文化財

絵や文字の刻まれた“石の板”がたくさん出土しました。これらは「板碑（いたび）」と呼ばれる供養塔の破片です。今回はこの「板碑」についてお話しします。

(写真：喜多院境内遺跡第2次調査より)

第24回「土の中からのメッセージ⑥」 ～中世の人々の祈り～

昨年発掘調査を行った喜多院境内遺跡では、室町時代の地下室が発見されました。

この地下室からは壺や香炉などのやきもののほかに、



☆板碑って何？

板碑は石でつくられた中世の供養塔です。亡くなった人の霊をなぐさめたり、自分が死後、極楽へ行けるようにと願うためにつくられました。細長い板のような青(緑)色の石を材料にしているため「青石塔婆」と呼ばれることもあります。尖った頭に2条の線が刻まれているのも大きな特徴です。埼玉県内では2万基を超える数の板碑が現在までに見つかっています。

☆何て書いてあるの？



キリーク

板碑の一番上に刻まれているのは梵字という古代インドの文字です。写真の文字は「阿弥陀如来」を意味する「キリーク」です。自らの信仰する仏様を一文字で表したものです。その下には漢字で、つくられた年代や、つくった人の名前などが書かれています。刻まれた年号を調べてみると、板碑がつけられたのは、鎌倉時代～安土桃山時代。およそ800年前から400年前にかけての時代であることがわかります。



刻まれる梵字はほかにもいろいろ種類があります。

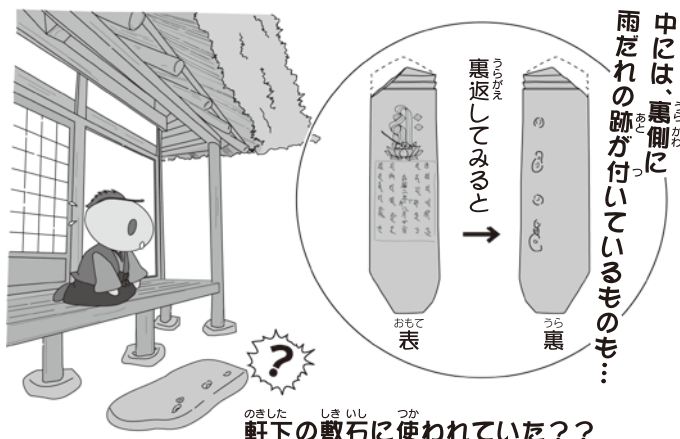
☆どうして土に埋まってしまったの？

残念なことに、つくられてから何十年、何百年と時が経つにつれて多くの場合、板碑の存在は、建てた人の思いと共に少しずつ忘れ去られていきます。井戸や溝の中に捨てられたり、単に石の板として別の用途に再利用されたものもあったようです。

しかし中には、人々の祈りの象徴として、墓地の



文明14年(1482年)の上寺山釈迦堂の板碑



軒下の敷石に使われていた??

片隅などに現在まで伝えられたものがあります。喜多院境内にある有名な「暦応の古碑」

(埼玉県の指定史跡)は1342年につくられた板碑です。ほかにも川越市内には500基を超える板碑があちらこちらにたたずんでいます。お墓参りなどするとき、少し周りを探してみましょう。

教育相談Q&A

◆運動不足が気になる小学生

【Q】小学二年生の息子を持つ親です。学校には友達も多く、楽しく登校しています。しかし、放課後や休日の過ごし方が気になります。家でゲームをしたり、テレビを見たりして過ごす毎日です。勉強の時間も大切ですが、小学生にとっては健康と体力は親として大切なことと思っています。私達が小学生の頃は、もっと外で遊んでいたように思うのですが、最近の子どもたちの体力はどうなっているのでしょうか。また、子どもの体力を高めるために家庭でできることはどんなことが考えられるか教えてください。

【A】確かに、市内小学生の体力テストの結果を見ると、近年、投力の低下など子どもたちの体力には課題が見られます。そのため、各学校では、体力向上に向けたさまざまな工夫をして取り組んでいるところです。しかし、子どもたちの体力向上には、やはり学校・家庭・地域が連携してこそ、効果が期待できます。

そこで、お子さんの体力向上に向けて、ご家庭でできる取組をご紹介します。

①運動の習慣化

特に、小学校低学年のお子さんには、生活の中に運動を習慣化させることから始めてはいかがでしょうか。

そのためには、外遊びをすることが大切です。しかし、最近は、交通事故や不審者等により外遊びも心配されたり、遊ぶ場所が少なくなっていたりするなど、外遊びをするのにも難しい状況があるようです。こうした中では、ご家族の目の届く範囲で友達と外遊びをさせたり、休日には、ご家族そろって近くの公園で遊んだりしてはいかがでしょうか。ご家族と一緒に遊ぶ活動を通して、お子さんに身体を動かすことの楽しさを体験させてください。大切なことは、継続して運動に親しむことです。そして、続けられたことや上手になったことを具体的に褒め、運動好きになるよう、声をかけてあげてください。

②規則正しい生活

体力を向上させるためには、生活のリズムを整えることは欠かせないことです。「早寝、早起き、朝ごはん」は、健康な身体をつくる上で大切なことです。日頃、ゲームなどをして夜型になりがちなお子さんにとっては根気が必要になりますが、規則正しい生活が送れるようしつけをしましょう。

このように、毎日の積み重ねが、お子さんの体力向上につながります。ご家族で遊ぶ時間を作るほかに、地域で夏休みに行われるラジオ体操に親子で参加するのも良いでしょう。ご家族と一緒に楽しく運動に親しむ経験が、お子さんの運動不足解消につながると思います。ご家族で是非、取り組んでみてください。

6月～10月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
夏休み工作教室	7月24日 ①10時～②15時～ 申し込み＝7月3日、9時30分から電話またはファクス(定員各回20人)		中央図書館 Tel.222-0559 Fax.224-7822
としゃかんたんけん	8月1日 ①10時～②13時30分～ 申し込み＝7月9日、9時30分から電話またはファクス(定員各回10人)		
こわいおはなし会	8月23日 15時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 15時～		西図書館 Tel.237-5660
ちょっとこわいおはなし会	8月1日 16時～		
こわいおはなし会	8月8日 16時～		
こわいこわいおはなし会	8月15日 16時～		
すごーくこわいおはなし会	8月22日 16時～		
にちようおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～11時30分		川越駅東口図書館 Tel.228-7712
夏休み工作教室	7月22日、8月26日 ①10時～11時②14時～15時 申し込み＝7月4日、9時30分から来館または電話(定員各回8人)		
かすかにこわいおはなし会	8月28日 15時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		高階図書館 Tel.238-7550 Fax.238-7551
夏休み工作教室	7月25日 ①10時～11時②14時～15時 申し込み＝7月11日、9時30分から来館、電話またはファクス(定員各回10人)		
こわいおはなし会	8月9日 ①10時30分～②15時～		

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
子ども体験教室 「あいそめでハンカチ作り」	6月16日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=受付中(電話またはファクス)	○	博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
子ども体験教室 「ミニまこも馬作り」	7月6日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=受付中(電話またはファクス)	○	
子ども体験教室 「うちわを作ろう」	7月20日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=7月3日、9時から電話またはファクス	○	
夏休み子ども体験 「ミニ弥生土器を作ろう」	7月25日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=7月4日、9時から電話またはファクス	○	
夏休みあそびの時間	7月27日・28日 ①10時～11時45分 ②13時30分～15時15分	○	
夏休み子ども体験 「探検!となりのまちの博物館」	7月31日 9時～16時 申し込み=7月5日、9時から電話またはファクス	○	
夏休み子ども体験 「ミニ灯ろうを作ろう」	8月2日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=7月6日、9時から電話またはファクス	○	
夏休み子ども体験 「親子で木を使って遊ぼう」	8月24日 ①10時～15時30分 申し込み=7月7日、9時から電話またはファクス	○	
子ども体験教室 「博物館ミステリーツアー」	9月7日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=8月12日、9時から電話またはファクス	○	
子ども体験教室 「水引で飾りを作ろう」	10月12日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=10月1日、9時から電話またはファクス	○	中央公民館 TEL222-1394 FAX226-2006
子ども体験教室 「和楽器体験-三味線・琴に挑戦」	10月27日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=10月2日、9時から電話またはファクス	○	
七夕祭りを楽しみましょう	6月22日 9時30分～11時30分 申し込み=受付中(事前に電話連絡が必要)		
伝承遊び (竹馬・竹トンボ・水鉄砲・ポックリ)	7月27日 9時～11時30分 申し込み=7月12日必着で往復ハガキ		
夏休み!わくわく体験隊	7月31日～8月4日 申し込み=7月12日必着で往復ハガキ(電子申請・ファクス可)		南公民館 TEL243-0038
ペットボトルでロケットを作ろう	8月9日 9時～11時30分 会場=川越第一小学校グラウンド 申し込み=7月26日必着で往復ハガキ		
夏休み子ども映画会 「アルプスの少女ハイジ」107分	8月24日 10時～12時 当日先着順(定員50人)		古谷公民館 TEL235-1834 FAX230-1020
おはなし会	7月6日、8月3日、10月5日 10時30分～11時30分		
わくわく生きもの探検隊	7月25日・26日、8月1日 9時30分～14時30分 8月上旬 9時30分～17時頃 会場=中央、芳野、古谷公民館ほか 申し込み=7月4日必着で古谷公民館へ往復ハガキ(電子申請・ファクス可)		福原公民館 TEL242-5005 FAX240-1753
ファミリーで学ぶ防災学2013	①6月23日 9時～13時 ②7月23日 8時～18時 会場=そなエリア東京ほか 申し込み=受付中(直接福原公民館)		
おもしろ科学工作教室	8月1日 10時～11時30分 申し込み=7月18日、10時から来館、電話またはファクス		大東公民館 TEL243-0022
おもしろ実験室 「光る泥だんごに挑戦」	7月27日、8月3日 9時30分～11時30分 申し込み=7月17日必着で往復ハガキ(定員25人)	○	
集まれ!こどものひろば (木工・ストーンペイント)	6月22日、8月17日、10月12日 10時～11時30分 申し込み=来館、電話またはファクス(定員30人)		大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
集まれ!こどものひろば (七夕飾り)	6月22日 13時30分～16時 申し込み=来館、電話またはファクス(定員30人)		
集まれ!こどものひろば (竹馬・竹トンボほか)	8月24日 9時30分～11時45分 申し込み=来館、電話またはファクス(定員30人)		
集まれ!こどものひろば (まじっくショー)	9月28日 10時～11時30分 申し込み=来館、電話またはファクス(定員30人)		
詩の世界	10月15日 17時～19時 申し込み=9月30日、9時から電話またはファクス	○	名細公民館 TEL231-0001 FAX239-1166
おもしろ科学実験教室	7月26日 14時～15時30分 申し込み=7月5日、13時30分から来館、電話またはファクス		霞ヶ関公民館 TEL231-1009 FAX239-1086
伝承遊び王 (七夕の笹飾りとちらし寿司)	8月1日 9時～12時 会場=霞ヶ関北小学校特別教室多目的ホール・調理実習室 申し込み=7月17日必着で往復ハガキ		伊勢原公民館 TEL237-5676
自然とともだち (親子でペットボトルロケットを飛ばそう)	8月6日 9時～11時50分 会場=霞ヶ関北小学校特別教室多目的ホール・校庭 申し込み=7月20日必着で往復ハガキ		
キッズ劇場 (絵本の読み聞かせとアニメ映画上映)	8月10日 10時～12時 会場=学習室1・2号室		
夏休み料理教室	8月1日・2日 9時30分～12時 会場=総合保健センター 申し込み=7月10日必着で往復ハガキ	○	学校給食課 TEL223-6035
給食センター見学会	8月21日 10時～15時(受付は14時まで) 会場=菅間学校給食センター	○	
学校プール開放	①7月20日・21日 9時～12時 会場=山田小学校プール ②7月27日・28日 9時～12時 会場=牛子小学校プール	○	スポーツ振興課 TEL224-6094
ジュニア卓球教室	8月1日・2日・5日・7日・8日 13時30分～15時30分 対象=小3～小6 会場=川越運動公園総合体育館サブアリーナ 申し込み=7月12日必着でハガキ		

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
初心者ジュニア水泳教室	8月3日～8日 10時～12時 対象=小3～小6 会場=川越小学校プール 申し込み=7月11日必着でハガキ		
霞ヶ関北小学校水泳プール一般利用	8月3日～31日(26日を除く) ①10時～12時 ②13時～15時 会場=霞ヶ関北小学校プール	○	スポーツ振興課 TEL 224-6094
第10回川越市生涯スポーツフェスティバル	11月3日 8時30分～15時10分 会場=川越運動公園 申し込み=9月頃募集開始(ウォーキング・綱引き)	○	
アートスクエア「セカイにヒトツの 愉快なニンギョウをつくろう!!」	6月29日 ①10時～12時 ②14時～16時 申し込み=受付中(電話またはファクス・定員各回10人)	○	美術館 TEL 228-8080 FAX 228-7870
クレイdeアニメ 「こま撮りアニメーションをつくろう」	7月21日 9時30分～15時30分 申し込み=7月10日までに電話またはファクス(定員25人・抽せん)	○	
7月のアートスクエア 「コボちゃん番外編!」	7月27日 10時～16時	○	
8月のジュニア・アートスクエア 「アトリエ・ムサビ」	8月24日 10時～12時 申し込み=8月1日、9時から電話またはファクス(定員20人)		
9月・10月のアートスクエア	9月28日、10月26日 10時～12時 申し込み=各月10日の9時から電話またはファクス(定員各回20人)	○	

※日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。

※ の教室は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。

※「中学生」の欄に○がついている教室は、中学生にもお勧めの教室です。

ひと、ホット、ほっと! がんばる



子どもサポート委員会!

地域一体となって活動しています

大東地区子どもサポート委員会

大東地区子どもサポート委員会では、年に一度「子どもフェスティバル」を開催しています。

昨年度のフェスティバルは十二月十日に大東中学校で開催されました。

当日はさまざまな体験コーナーに多くの子どもたちが集まりました。カルメ焼きやバルーンアートなど、それぞれのブースで子どもたちの歓声が響きました。

中学生もスタッフの一員として頑張ってくれました。竹馬の乗り方を小学生に教えてあげたり、テニスの体験コーナーで優しく指導してあげたりと、大活躍の一日でした。

大東地区子どもサポート委員会では、フェスティバル以外にも「学校応援団活動」「地域応援活動」「学区イベント」などの広場支援などの活動も行っています。地域が一体となつて行われる元気な活動に今後もご期待ください。



ハートの形ができたよ!



意外と難しいなあ



カルメ焼きコーナーは大人気!



竹馬の乗り方を教わりました

子どもサポート活動に参加してみませんか?

各地区の子どもサポート委員会では、一緒に活動して下さる皆さんを常時募集しています。詳しくはお近くの公民館か、地域教育支援課(224-6086)までお気軽にお問合せください。

4月より
組織改正の
お知らせ

●教育指導課に生徒指導担当を新設
学校と連携し、いじめ対策をはじめ生徒指導の充実に取り組んでいきます。

●学校給食課に施設担当を新設
新たな学校給食センターの建設を推進していくとともに、既存の施設の整備に努めます。

市教委だよりNo.99 発行/川越市教育委員会教育総務課 TEL(224)6074(直通)

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断を満たす紙を使用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

市教委だよりは再生紙および大豆油インクを使用しています

